

第13回定例公安委員会開催概要

開催年月日：令和5年4月5日（水）9:30～11:10

出席者 ○ 公安委員会…古澤利通委員長、蓬田勝美委員、佐藤千鶴子委員
○ 警察本部…警察本部長、警務部長、生活安全部長、地域部長、刑事部長、
交通部長、警備部長、情報通信部長、首席監察官ほか

1 報告事項

(1) 令和5年春の警察功労叙勲について

首席監察官から、令和5年春の警察功労叙勲について、第40回危険業務従事者叙勲受章者で本県関係者は25名であることについて報告があった。

委員から「長年の献身的な仕事ぶりが受章に至ったものであり、大変喜ばしいことである」との意見があった。

(2) 令和4年度狩猟期間中における指導取締り結果について

生活安全部長から、令和4年度の狩猟期間（令和4年11月15日から令和5年2月15日までの間）における指導取締り結果について報告があった。

委員から「講習時などを活用し、猟銃等の適正な取扱について指導を強化してもらいたい」との意見があった。

2 決裁事項

(1) 処分基準の改定について

生活環境課次長から、警察庁が不利益処分に係る処分基準のモデルを改定したことに伴い、本県で定める処分基準を改定する報告を受け、これを了承した。

(2) 意見の聴取の開催について

交通聴聞官から、本日開催した意見の聴取に係る運転免許取消し処分対象者の処分事由及び聴取結果について報告を受け、審議の上、4人に対する処分を決定した。

(3) 聴聞の開催について

交通聴聞官から、本日開催した聴聞に係る運転免許取消し処分対象者の処分事由及び聴聞結果について報告を受け、審議の上、3人に対する処分を決定した。

(4) 意見の聴取、聴聞の日時決定について

交通聴聞官から、4月19日午前8時30分から運転免許取消し処分対象者6人に対する意見の聴取を、同日午前9時00分から運転免許取消し処分対象者6人に対する聴聞を、それぞれ運転免許管理課において開催することについて報告を受け、これを了承した。

(5) 運転免許証の郵送に係る協定の締結について

運転免許管理課免許企画管理官から、運転免許窓口事務を委託した栃木県交通安全協会を運転免許証等の郵送を行う者として容認し、運転免許証等の郵送に係る協定を締結することについて報告を受け、これを了承した。

(6) 警察職員の援助要求について

警備部総括参事官から、警察法第60条第1項の規定に基づき、長野県公安委員会から援助要求を受けたことについて報告を受け、これを了承した。

(7) 公安条例に係る申請の受理について

警備二課次長から、3月23日付で受理した公安条例にかかる示威運動許可申請について報告を受け、これを了承した。

(8) 苦情申出の受理について

公安委員会補佐室員から3月20日付で受理した苦情申出について報告を受け、同文書を閲覧

の上、必要な指示をした。

(9) 令和5年3月中における安全運転管理者等の選・解任届出処理状況について

交通企画課から、3月中における安全運転管理者等の選・解任届出処理状況について報告を受け、これを了承した。

(10) 令和5年2月中における意見の聴取等の実施状況について

令和5年2月中における運転免許試験等の実施状況について

運転免許管理課から、2月中における意見の聴取等の実施状況及び運転免許試験等の実施状況について報告を受け、これを了承した。

3 その他意見

(1) 懲戒処分事案に対する対応について

3月30日付で停職6ヶ月の懲戒処分とした県警機動警察隊員による部下に対する強制わいせつ、暴行事案に対し、委員から「処分された事案は、個人の資質にとどまらず組織体制にかかわる問題であると重く受け止めている。警察活動には命にかかわる活動もあるので、訓練中の厳しさは存在すると理解しており、指揮命令等の必要な上下関係は不可欠と考えている。しかし、職務外はもちろん、訓練中であっても限度を超えればハラスメントになる場合がある。警察組織は、上司、部下が心をつなげて事に当たる必要があると、そういった組織であり続けて欲しいと願っている。職員一人一人に対する教養を強化して再発防止に万全を期し、県民から全幅の信頼を得られるように取り組んでもらいたい」との意見があった。